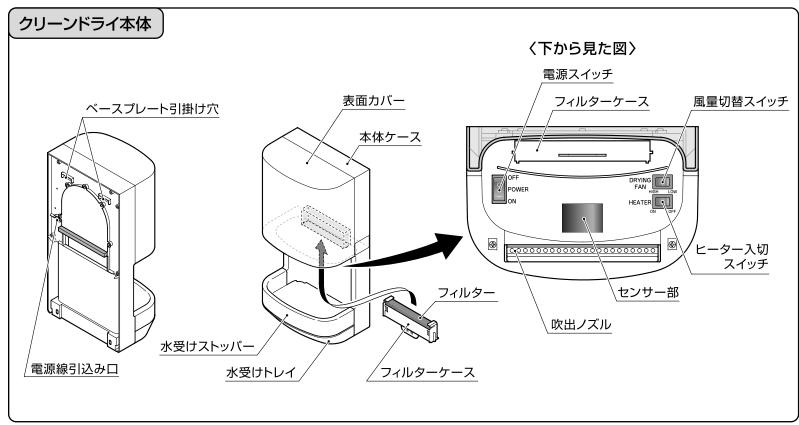
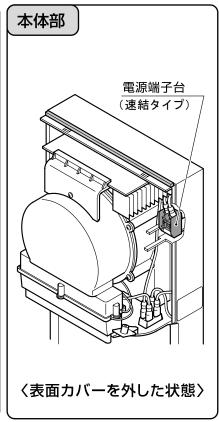
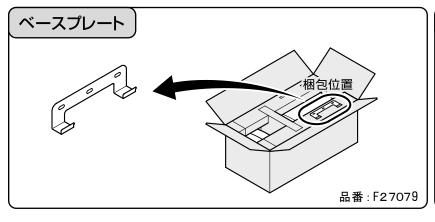
2 部品の確認および各部のなまえ





付属品









3 施工方法

3-1 施工前の注意

⚠警告

電源工事は電気工事業者に依頼し、電気設備技術基準や内線 規定に従って確実に行ってください。

誤った電気工事は、感電、火災の原因となります。

電源には漏電遮断器を取付けてください。故障や漏電の際に、感電するおそれがあります。

- TYC300型 (100V) は、定格15A・AC1 OOVの漏電遮断器を単独で設置してください。
- TYC301型 (200V) は、定格10A・AC2 OOVの漏電遮断器を単独で設置してください。
- ※ TYC300型の電源は、 単相100Vを印加してください。200Vを印加すると製品(基板)が 故障します。
- ※ TYC301型の電源は、 単相200Vを印加してください。100Vを印加すると作動しません。

3-2 電源線直結時の施工方法

(コンセントプラグ使用時は3-3から参照ください)

1 スイッチボックスの埋込みと配線

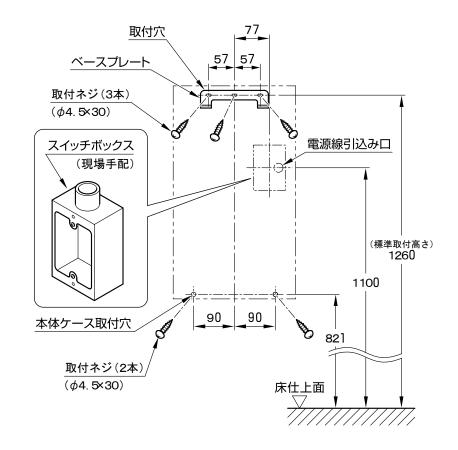
- ・スイッチボックス (JIS C 8340) を壁面に埋込み、電源線 (600Vビニル絶縁電線、またはVVFケーブル ϕ 1.6または ϕ 2.0の単線)を配線します。
- ※600Vビニル絶縁電線(より線)の場合、電源端子台(速結タイプ)への接続には、絶縁 被覆付圧着端子(松下電工製WV2 500/WV2 501)をご使用ください。
- ・スイッチボックスの中心位置は、以下の通りとしてください。 (※ベースプレート取付穴が標準取付高さ1260mm を目安で取付けられる場合)
- ・上下方向…床面より1100m 、左右方向…中心より77m 右側 電源線は壁面から300m 程度出しておいてください。

2 ベースプレートの取付け

↑ 注意

本体は十分強度がある壁面に確実に取付けてください。 落下してけがをしたり、破損するおそれがあります。

- ・ベースプレートを取付ネジ(*ϕ*4.5×30)3本を用いて、確実に壁面に固定します。
- ・タイルやコンクリートの壁面に取付ける場合には、カールプラグ(現場手配)や AYボルト (現場手配、呼び径M5) などを使用して取付けてください。



※ベースプレートの取付穴位置は、床面から1260m を目安にしてください。